

平成26年度 環境学習リーダー養成講座

開催期間：平成26年10月4日(土)、11日(土)、18日(土)、25日(土)
11月1日(土)、8日(土)、15日(土) の全7日間
10時から16時予定。但し1日目9時40分から始まり、4日目15時終了予定。

受講者：40名

環境学習活動を地域に広めて頂く人材（環境学習リーダー）を育成する講座を開催しました。環境学習に関する様々な専門分野の講師による、座学、実習、ワークショップ、環境学習プログラムの体験、施設見学、現地実習などにより、基本的な知識・情報や学習の手法について学びました。講座の様子と受講生の感想をご紹介します。

第1日目



《講義》環境学習論

講師／東京学芸大学名誉教授・東海大学大学院客員教授 小澤紀美子氏

受講生の感想：学校教育に関わっているので、学びについてよく考えるきっかけとなりました。子どもへの環境教育について分かりました。



《環境学習プログラムの体験》ネイチャーゲーム

講師／日本シェアリングネイチャー協会 トレーナー 村田範子氏

受講生の感想：人と人、人と自然との相互関係性を再認識させられる有意義で楽しく、五感を開放させられる体験でした。

第2日目



《環境科学センター見学》環境監視室見学の様子 受講生の感想：施設を見学してセンターのホームページを見るようになりました。



《座学》神奈川の環境
講師／環境科学センター環境情報部環境活動推進課長 池貝隆宏



受講生の感想：神奈川の環境、公害の過去から現在の推移が理解できました。最近の話題になっているPM2.5についてもよく理解できました。（PM2.5採取装置の説明の様子）



第3日目



《施設見学》公益財団法人神奈川県下水道公社柳島管理センター見学の様子
反応タンク



放流口

受講生の感想：下水道がいかに大切な役割なのかを再認識しました。



《座学》神奈川県の廃棄物とリサイクル
講師/神奈川県環境農政局環境部資源循環課
リサイクルグループリーダー 関 博太氏

受講生の感想：資源の分類の大切さや認定制度等があることを知りました。3Rのアピールや推進活動について知ることができました。携帯電話の図解は面白かったです。



《座学・実習》身近な環境調査

講師/環境科学センター環境情報部環境活動推進課
主任専門員 齋藤和久氏

受講生の感想：身近な生物の調査方法、観察会の進め方、器材の紹介などや双眼実体顕微鏡を実際に体験した実習はよかったです。

第4日目



《現地実習》身近ないきものの観察方法 講師/大井町教育委員会おい自然園
園長 一寸木 肇氏

受講生の感想：観察方法は伝えること、気づいてもらうこと、そして、知ることより感じる事が大切等、野外での実習に基づきよく理解できました。また、ユーモアを持った明解な講義は非常に参考になりました。

第5日目



《座学》市民活動とは
講師／ソーシャルコーディネーターかながわ
代表理事 手塚明美氏

受講者の感想：ボランティア活動にアプローチをする具体的な手順を示してもらい大変参考になりました。NPO、NPO法人に於ける社会での役割について理解できました。

《出前講座》

太陽光発電と再生可能エネルギー入門
講師／独立行政法人産業技術総合研究所
エネルギー技術研究部門 豊島安健氏

受講者の感想：太陽光発電のメカニズムを分かり易く解説していただき大変参考になりました。進展の早い技術の最近の様子が判りました。新しい知識が多くあり、有意義でした。



第6日目



《座学・実習》化学物質と環境リスク 講師／環境科学センター環境情報部環境
活動推進課長 池貝隆宏

受講生の感想：身近な環境リスクを多くの事例で実験してほしいと思います。今回のパソコンを利用した講義はとても斬新に思いました。実習で理解が深まりました。



《講義・実習》大気環境学習の手法

講師／NPO法人神奈川県環境学習リーダー会 長村吉洋氏とリーダー会の皆さん

受講生の感想：空気の汚れの測定法は勉強になりました。実験を中心にした講座、データに基づいた説明は非常に説得力があり、理解できました。身近な材料（キャベツ）を使った実験も参考になりました。



《実習》ワークショップの手法

講師／公益財団法人キープ協会 環境事業部主任 川村悦子氏

受講生の感想：ワークショップのあり方、自分を客観的にとらえることの大切さを学びました。新しい発表の仕方が新鮮で大変面白く、勉強になりました。



修了証の授与

環境科学センター環境情報部環境活動推進課長 池貝隆宏

～講座全体を通じての受講生の感想～

「環境科学センターが科学技術を行政にバックアップし地域の環境保全活動を次世代に引き継ぐ大切な役割を担っていることを知りました」

「講座の内容や流れ（日程の組み方）に関して、20年以上の積み重ねをふまえ、とてもよく配慮されたものになっていると感じました。これだけの内容の講座はもっと多くの人に知られていくことが大事であると思いました」

当センターの講座が受講生の皆さんにとって有意義な時間であったことがうかがえました。今後のご活躍を期待しています。皆さんお疲れ様でした！